

桐生川ダム ダム貯水池水質保全事業について

おいしい安全な水の確保について
(群馬県桐生市梅田町四丁目地先)

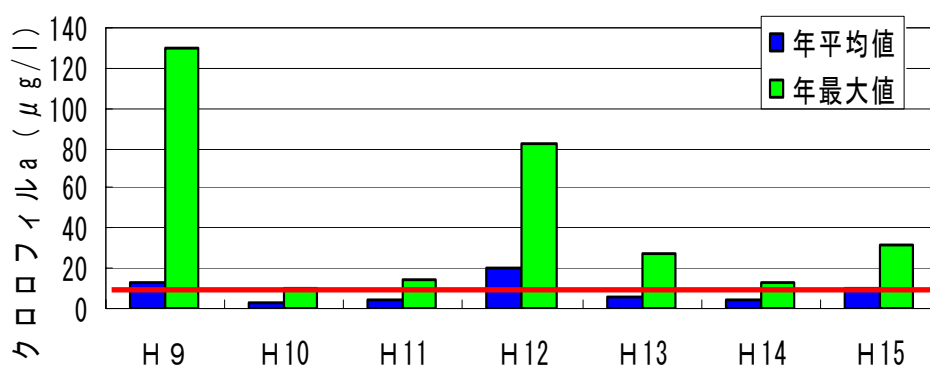
桐生川ダムでは、平成3年頃から頻繁に貯水池の水質が悪化し、下流にある桐生市の上菱浄水場より供給される水の異臭味障害が発生した。原因は植物プランクトンの異常増殖である。

【上菱浄水場給水区域】



アオコが発生すると、異臭味障害だけではなく、景観障害も発生する。梅田湖は、桐生市の重要な観光拠点の一つであり、特に夏場は多くの人々が訪れている。

ダム貯水池水質保全事業により、植物プランクトン数を示す指標である「クロロフィルa」が低減できる。(目標値 $10 \mu\text{g/l}$ 以下)



事業実施により、ここまでクロロフィルaを低減できる。



アオコ発生時のボート乗場



水質改善



いつでもきれいなダム湖に改善